

ヤンマー用 ハッスル平高畝ロータリ

FRH150-YS
FRH180-YL

コード番号 FRH150-YS: 7S0455-00621 (MK65、7、8)

FRH180-YL: 7S0455-00640 (MK85、105、80、90、100、120)

取 扱 説 明 書



※マルチは別売

ご使用前に必ずお読みください
いつまでも大切に保管してください

製造元: (株) 藤木農機製作所

〒579-8001 東大阪市善根寺町3丁目2-6

電話 (072) 987-5505

FAX (072) 988-3233

E-mail: fujiki@fujikiag.co.jp

URL: <http://www.fujikiag.co.jp/>

目 次



1. 安全に作業するために・・・・・・・・・・3、^(頁)4

＜作業上の注意＞必ずお読みください

2. 作業機の仕様・・・・・・・・・・5

3. 適用型式・・・・・・・・・・5

4. 各部の名称・・・・・・・・・・5

5. 作業をスムーズに行うために・・・・・・・・・・5

6. 本機への取付・・・・・・・・・・6

重要 7. 使用前の組付・調整要領

ローター・・・・・・・・・・7

整形板・・・・・・・・・・7

作業姿勢の調整方法・・・・・・・・・・8

作業姿勢について**補足**・・・・・・・・・・8

尾輪の調整・・・・・・・・・・8

8. 困ったときは・・・・・・・・・・9

◇畝の盛が悪い・馬力を喰う・振動が激しいなどのとき

◇マルチシートが作業中に外れる。

◇被覆したマルチシートにシワが出来る。

9. 部品図及び部品表

①ローター部・・・・・・・・・・10

②フレーム・調深ハンドル部・・・・・・・・・・11

③ツールバー・カバー部・・・・・・・・・・12

④整形板部・・・・・・・・・・13

当社製品を

お買い上げいただき、ありがとうございます。

はじめに

- この取扱説明書は**作業機**の取扱方法と使用上の注意について記載してあります。
ご使用前には必ず、この取扱説明書を熟知するまでお読みのうえ、正しくお取り扱いいただき、最良の状態でご使用ください。
- お読みになったあとも必ず製品に近接して保存してください。
- 製品を貸与または譲渡される場合は、この取扱説明書を製品に添付してお渡し下さい。
- この取扱説明書を紛失または損傷された場合は、速やかに当社または当社の特約店・販売店にご注文ください。
- なお、品質・性能向上あるいは安全上、使用部品の変更を行なうことがあります。
その際には、本書の内容および写真・イラストなどの一部が、本製品と一致しない場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- ご不明なことやお気付きのことがございましたら、お買い上げまたはお近くの特約店・販売店にご相談ください。
-  印付きの下記マークは、安全上、特に重要な項目ですので、必ずお守りください。



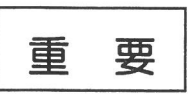
その警告文に従わなかった場合、死亡または重傷を負うことになるものを示します。



その警告文に従わなかった場合、死亡または重傷を負う危険性があるものを示します。



その警告文に従わなかった場合、ケガを負うおそれのあるものを示します。



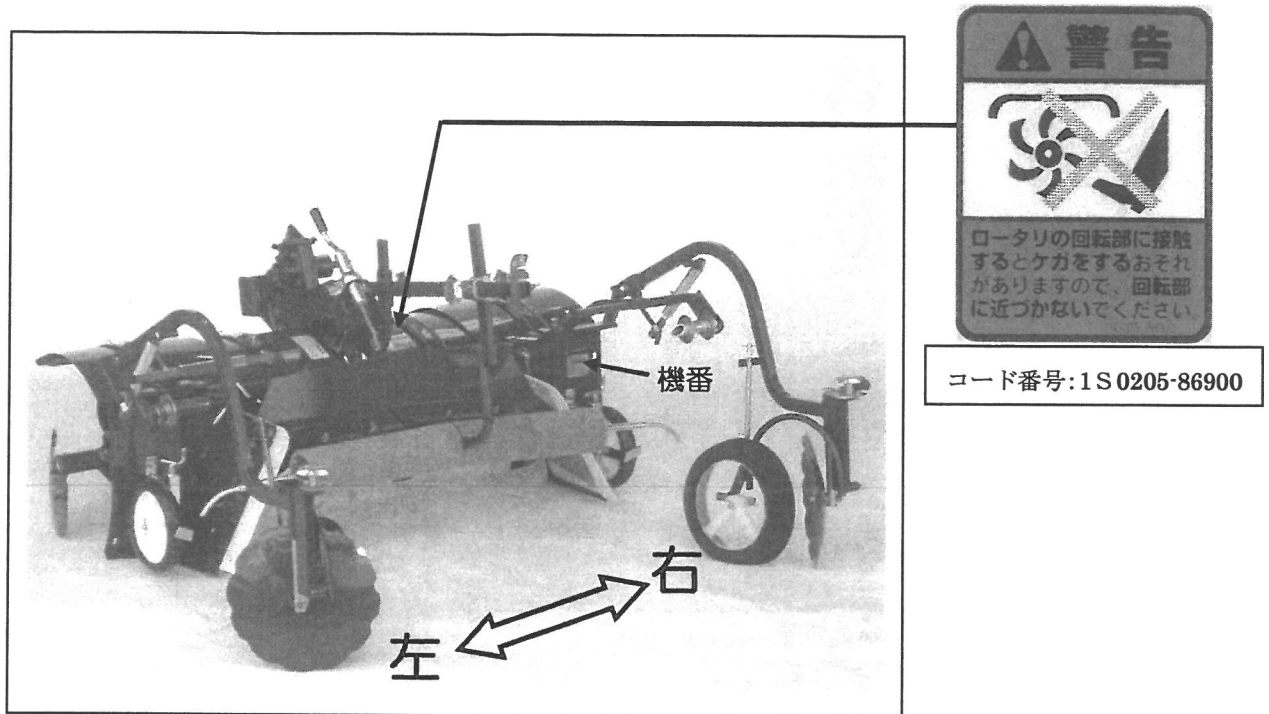
誤りやすい操作に対する注意を示します。守らないと機械の破損や故障の原因になります。

- この取扱説明書には安全に作業していただくために、安全上のポイント「安全に作業をするために」を記載してあります。ご使用前に必ずお読みください。

1. 安全に作業するために

作業機をご使用になる前に、この取扱説明書をよく読み理解した上で安全な作業を行ってください。安全に作業をするために、ぜひ守っていただきたい注意事項は下記の通りですが、これ以外にも本文で「 警告サイン」として説明のつど取り上げております。

また、この説明書で使用している作業機の左右は、図のように決めてあります。



危険

ロータリー（作業機）の下にもぐったり、足を入れない

ロータリーや作業機の下にもぐったり、足を踏み込んだりしないでください。

【守らないと】

何かの原因で作業機が動いたときに、傷害事故を起すおそれがあります。



警告

ロータリ作業や車軸作業ではダッシュに注意

地面が固かったり、石をかんだり、ロータリを急に地面に降ろすと回転する爪の勢いで機械が思わぬ方向に飛び出す(ダッシュ)ことがあります。いつでも主クラッチが切れる姿勢で作業してください。

【ダッシュすると】

特に、川や崖、人のいる方向に飛び出すと、転落や人身事故をまねくおそれがあります。





警告

旋回・バック時はロータリ回転を止める

ロータリ作業時で旋回やバックするときは、ロータリの回転を止めてください。

【守らないと】

回転する爪に巻き込まれ、重傷を負うことがあります。



1077359



警告

登るときは前進、降りるときは後退で

トラックに積込むときは前進で、降りるときは後退で行ってください。

【守らないと】

バランスを崩し、転落などの事故の原因となります。



1077366



注意

カバー類は必ず取り付ける

点検・整備などで取外したカバー類は、必ず取り付けてください。

【守らないと】

機械に巻き込まれたりして、傷害事故を引き起こすおそれがあります。



1077333



警告

機械の改造や指定以外のアタッチメントの装着禁止

改造をしないでください。

【守らないと】

機械の故障、事故・ケガをまねくおそれがあります。



1117230



警告

後退するときは障害物に注意し、低速で移動する

後退するときは、転倒しないように足元に充分注意し、後方に障害物がないか確認し、障害物と機械との間に挟まれないようにしてください。

【守らないと】

思わぬ傷害事故おまねくおそれがあります。



1077348

2. 仕様 ※ () は FRH150-YS の寸法です。

適用マルチシート幅(mm)
950～1800(1500)

畝 高
300
250
200
150
100

畝 頂 幅 (mm)
450～1200(1050)

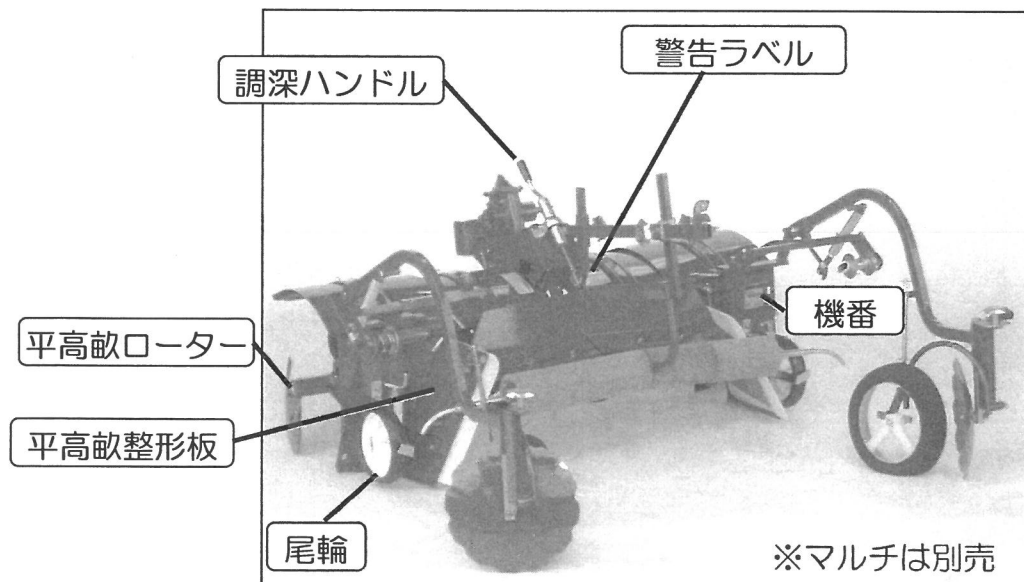
畝すそ幅
700～1450(1200)

2400のマルチシートまで対応の部品
(別売オプション部品)を準備しております。

3. 適用型式

MK65	FRH150-YS	RHM-180
MK7		
MK8		
MK85	FRH180-YL	
MK105		
MK80		
MK90		
MK100		
MK120		

4. 各部の名称



重 要 5. 作業をスムーズに行うために

- ①組み立てなどは、必ず正確な寸法に合わせてください。
- ②作業終了時・格納時に、分解する所があれば印をして分解してください。
次回使用時に便利です。
- ③耕耘整地が大切ですので、前作業を充分に行ってください。
- ④マルチ作業時は、バランスを良くするためにバランスウェイト20Kg程度をお使いください

6. 本機への取付

本作業機を本機にセットする前に次の事を行ってください。

- ①本機にオイル・グリースなどの給油を行ってください。本機「取扱説明書」参照。
- ②作業機ロータリ上面の給油口からギヤオイル SAE90 番又は 80 番を 0.5 リットル を給油してください。
- ③ヒッチピン・副チェーンケース・工具などを準備し、本機と作業機のセットを行います。

◇本機と作業機のセット

- ①本機のヒッチ部にロータリヒッチ部をはめ込み、ヒッチピンで止めます。
- ②MK80以上はヒッチ締付ナットを2箇所、MK65、8はヒッチ締付ボルトをガタつきがなくなるまで確実に締め付けてください。

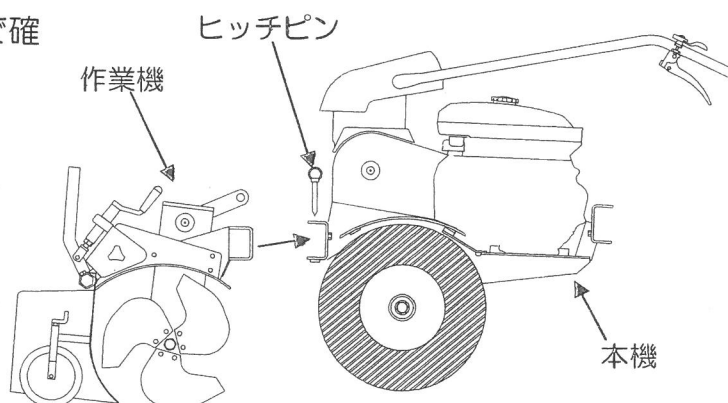
重 要

締付が悪いと作業時に副チェーンケースがインロー部からはずれ、機械の破損につながります。

警告

エンジンは必ず停止させ、平坦で安定した場所で駐車ブレーキをかけて行って下さい。

図1



- ③副チェーンケースを本機 PTO 軸と作業機ロータリ入力軸に直角に押しあてるようにして、スプライン部に挿入します。
入りにくい場合は、クラッチレバーを入れ、手でローターを回して合わせて下さい。

重 要

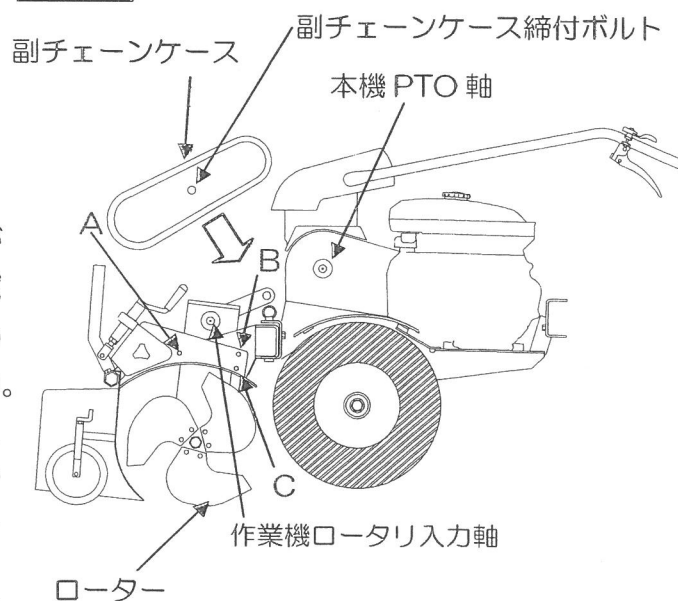
軸間が合わず副チェーンケースが入らない場合は、A、B、Cのボルトを緩めて取付けを行い、緩めたボルトの締付を行ってください。

- ④本機側と作業機のインロー部に副チェーンケースのボスが入ったかよく確かめてから副チェーンケース締付ボルトで締め付けてください。

- ⑤MK65、8は同梱の取付要領を参考にリモートクラッチレバーを取付けてください。

MK80以上はハンドルの右側にロータリクラッチレバーを取り付けてください。
ロータリクラッチのワイヤーをロータリに取付けて調整してください。

図2



重要 7. 使用前の組付・調整要領(詳細な組付けは部品図を参照してください。)

本品は組付出荷となっております。実際には組付ける必要のないところもありますが補修点検の際にご利用ください。

ローター

図1のようにセットされています。
畝のスソ幅が1000mm以下の畝で
使用する時、①FH2-1ローター
を左右とも外して下さい。

①を外したら、②FH2-2ローター
③C3-1ローターの順に取り付けて
下さい。(図2参照)

※・左右対称の確認をしてください。

・ボルトが同一面にくるように取り付
けてください。

ローターの締付けは、整形板の調整が
終わってから図3のように整形板より
1~3cm外側へ出した状態で③を締め
付け、ロータリケースと③の間に②
を締め付けて固定してください。

整形板

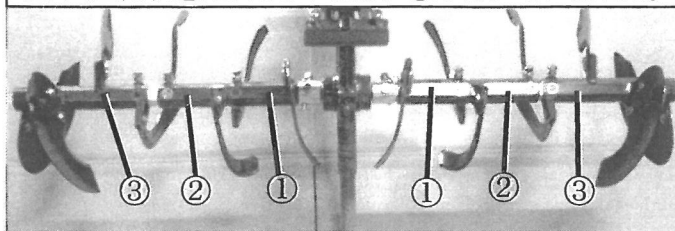
マルチ作業をされる方はマルチシート
の幅に合わせて畝の大きさを決めます。
下記の表を参考に整形板と天板の組付
けを行ってください。

整形板は、畝スソ幅がご希望の寸法に
なる位置に合わせて、本機の中心にく
るように調整してください。(図4参照)

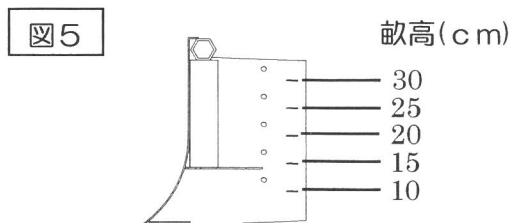
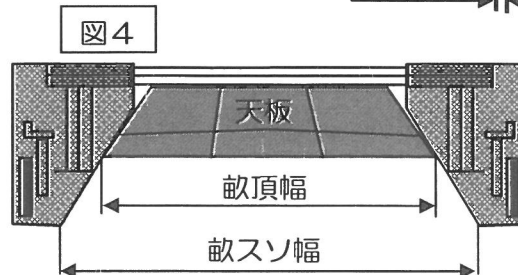
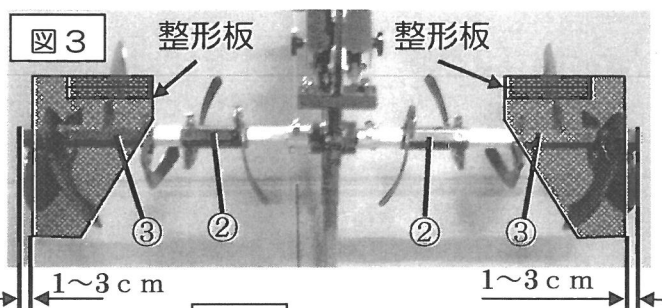
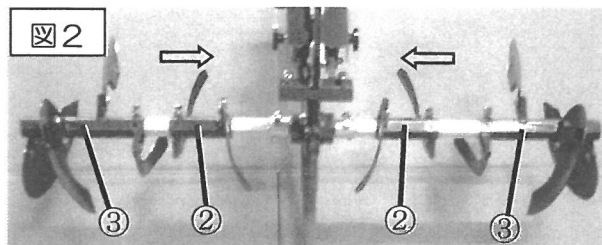
天板は図5を参考にし、ご希望の畝高
位置に取り付けてください。

※畝頂幅を65cm以下にする場合は、
天板中を外して使用してください。

図1 (出荷状態)※150YSは、①が付いていません。



↓ ローター幅を狭くする



整形板及び天板セット参考表 単位:(cm)

畝形状 マルチシート	畝高10		畝高15		畝高20		畝高25		畝高30	
	畝スソ幅	畝頂幅	畝スソ幅	畝頂幅	畝スソ幅	畝頂幅	畝スソ幅	畝頂幅	畝スソ幅	畝頂幅
135	105	95	100	85	95	75	90	65	85	(55)
150	120	110	115	100	110	90	105	80	100	70
180	—	—	(145)	(130)	140	120	135	110	130	100

※この表の寸法は参考値です。実際の寸法とは異なる場合があります。

作業姿勢調整方法

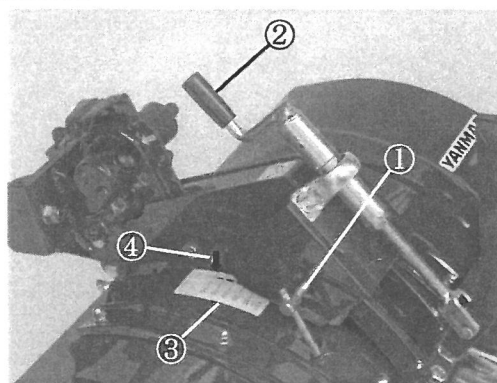
畝の高さに合わせて整形板の姿勢を調整します。(図6参照)

①締め付けボルトを緩め、②調深ハンドルを回転させて③目盛りステッカーのご希望の畝高さ位置に④矢印が来るように合わせます。調整が終わったら、①締め付けボルトを必ずしっかりと締めてください。

※畝高さの目盛位置は参考数値です。圃場の条件により異なります。

その都度調整を行うとスムーズな作業ができます。

図6



作業姿勢について

補足

作業姿勢を調整することにより、右図のように爪(ローター)の深さを変える事が出来ます。

高い畝の場合、爪を深く入れ土量を増やします。

低い畝の時は爪を浅くし土量を減らします。

目盛りステッカーのご希望の畝高さ位置に矢印を合わせて、そこから調整を下記のように行ってください。

①調深レバーを低の方向へ回す。

[馬力を食う・土があふれる・振動がある]などのとき

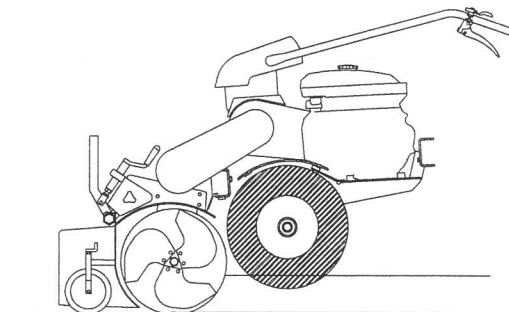
②調深レバーを高の方向へ回す。

[土量が少なく畝が盛れないとき]

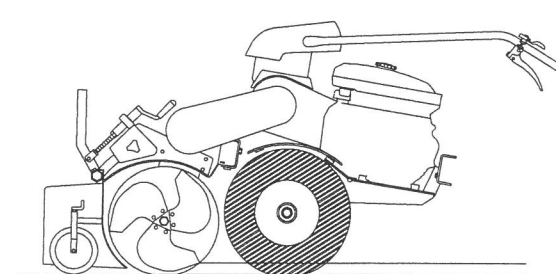
このように畝の高さに必要な土量を調整することにより、土を抱え込んだり、畝頂上に土が足りないなどの問題を解消する事ができます。

参 考 図

◇畝高さ 30 cmの姿勢(爪が深く入っている)



◇畝高さ 10 cmの姿勢(爪が浅く入っている)



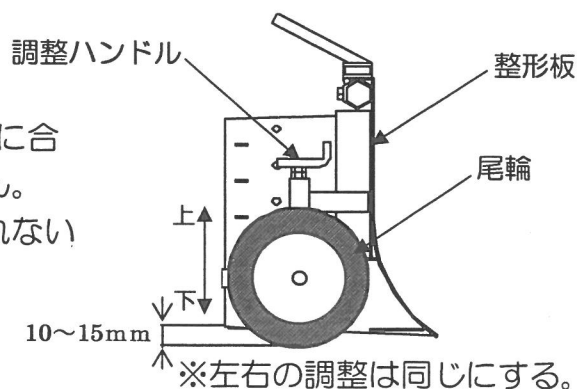
尾 輪 の 調 整

(右図参照)

尾輪は左右とも整形板から 10~15mmの位置に合わせます。通常、尾輪の調整は必要ありません。上記の作業姿勢調整を行っても問題が解決されない場合に下記の調整を行ってください。

爪を深く入れたいとき → 尾輪を上げる

爪を浅くしたいとき → 尾輪を下げる



8. 困ったときは

下記の①～の調整を1つ行うごとに作業確認してください。一度に複数の調整を行うと原因がどこにあるか解らなくなり、混乱する場合があります。

◇畝の盛が悪い・馬力を喰う・振動が激しいなどのとき

①作業姿勢の調整を行ってください。(P 8 参照)

調深ハンドルを3回転程づつ回して作業し、土の量が安定するまで調整を繰り返して行ってください。

※作業姿勢が安定するまで距離が必要です。5mは作業してみてください。

②尾輪の調整を行ってください。(P 8 参照)

左右とも同じ方向に1目盛りずつ調整し、作業が安定するまで繰り返し行ってください。

③ローターの配列を確認してください。(P 7 参照)

④耕耘整地の際、深くまで耕耘されているか確認してください。

本作業機のローターは土寄せタイプになっており、未耕地には使用できません。

◇マルチシートが作業中に外れる。

①畝の周長に対しマルチシートの幅が適切であるか確認してください。(P 7 表参照)

◇被覆したマルチシートにシワが出来る。

①畝が設定の高さまで、盛れているか確認してください。

上記以外の不具合が生じたとき、また上記の調整をすべて行っても問題が解決されない場合は下記に連絡してください。

(株)藤木農機製作所

〒579-8001 東大阪市善根寺町 3 丁目 2-6

電 話 (072) 987-5505

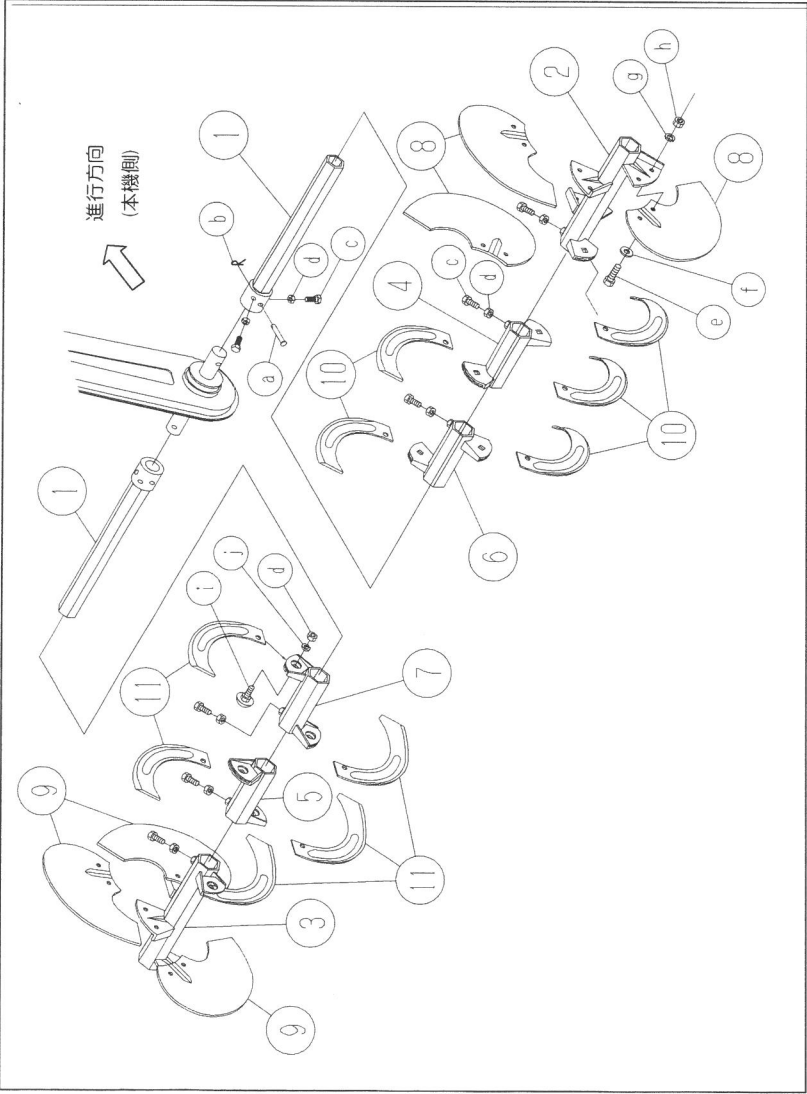
F A X (072) 988-3233

E-mail: fujiki@fujikiag.co.jp

U R L: <http://www.fujikiag.co.jp/>

9.部品図及び部品表 FRH150YS・180YL

①ローター部

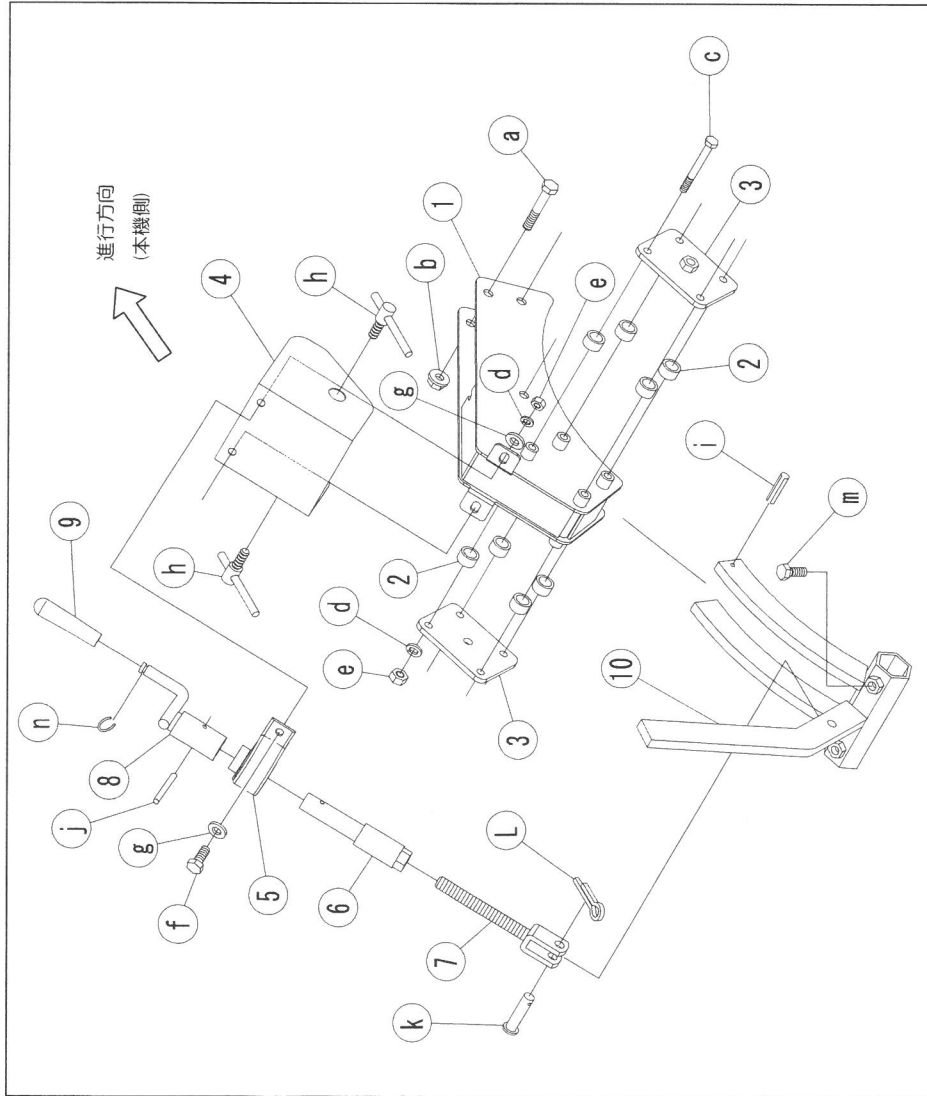


部品図 FRH150YS・180YL ※藤木農機社内の部品コードです。

図番	部 品 名 称	部 品 コード	数 量	
			YS	YL
1	PRT 六角取付チューブ 600	H2234-66210	—	2
1	PRT 六角取付チューブ 450	H2133-66220	2	—
2	C3-1ローター本体 右	H2133-06010	1	1
3	C3-1ローター本体 左	H2133-06000	1	1
4	FH2-2ローター本体 右	H2133-06030	1	1
5	FH2-2ローター本体 左	H2133-06020	1	1
6	FH2-1ローター本体 右	H2234-06010	—	1
7	FH2-1ローター本体 左	H2234-06000	—	1
8	ハネ(CL 替え列)右	M3513-21250	3	3
9	ハネ(CR 替え列)左	M3513-11250	3	3
10	ツメ(F L 爪)右	M3521-21010	3	5
11	ツメ(F R 爪)左	M3521-11010	3	5
a	ローターピンφ10×58	M2722-10580	2	2
b	Rピン φ10用		2	2
c	ホルトM10×25 11T		8	10
d	ナットM10		14	20
e	ホルトM8×18		12	12
f	平座金M8		12	12
g	ハネ座金M8		12	12
h	ナットM8		12	12
i	根角ホルトM10×20	M1361-10200	6	10
j	ハネ座金M10		6	10

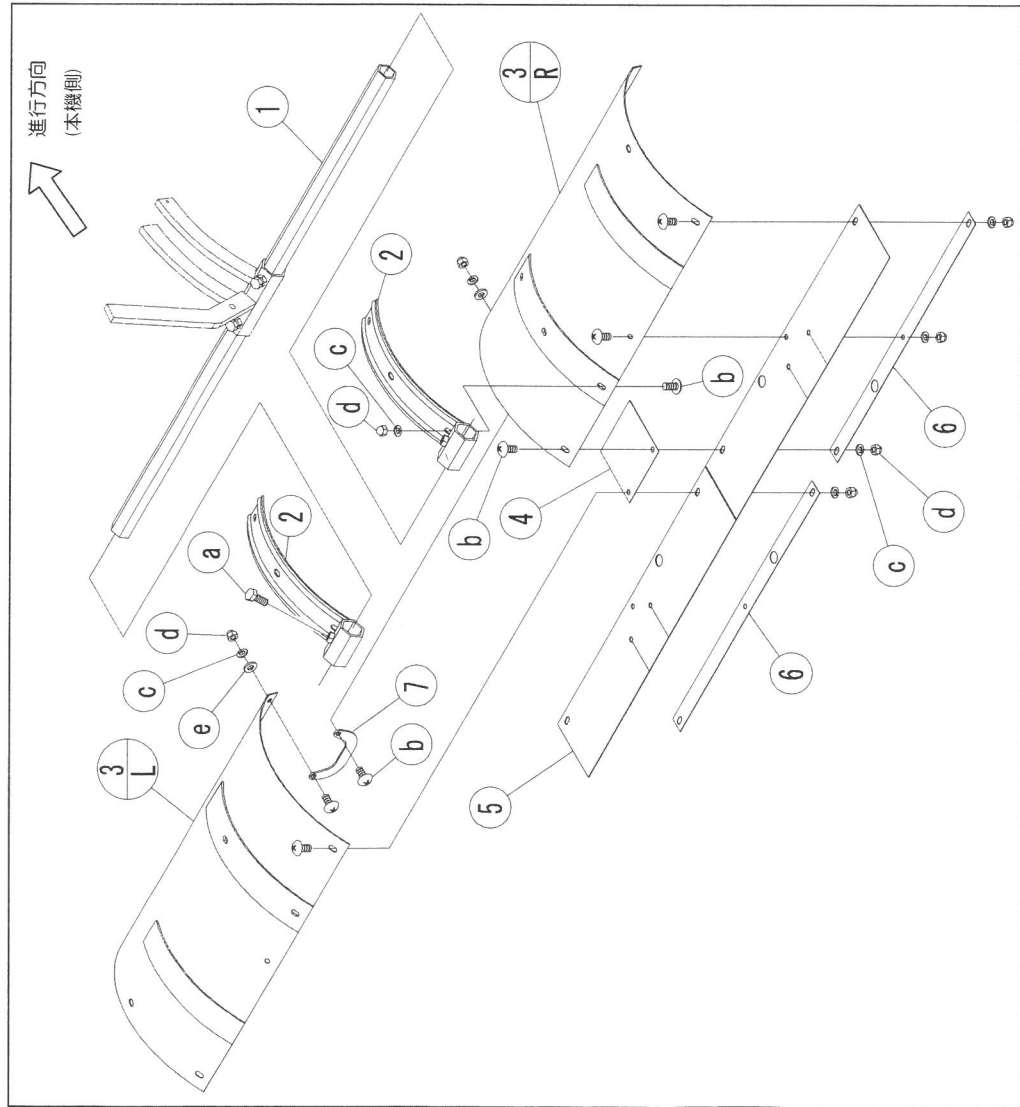
②フレーム・調深ハンドル部

部品図 FRH150YS・180YL ※藤木農機社内の部品コードです。



図番	部 品 名 称	部 品 コード	数 量	
			YS	YL
1	DSHフレームY	H2234-36300	1	1
2	ローラー 211511	K2021-15116	8	8
3	ローラー軸押さえ板	H2133-65110	2	2
4	FRH フレームカバーY	H2133-35000	1	1
5	ピローブロックASPP204	M3333-02040	1	1
6	FRH 調深ナット	H2133-65070	1	1
7	FRH 調深ナット	H2133-65060	1	1
8	FRH 調深ハンドル	H2133-65080	1	1
9	ニギリ φ12	M3115-12010	1	1
10	FRH センターサポートY	H2133-35010	1	1
a	ボルトM10×60(半ネジ)		3	3
b	フランジナットM10		3	3
c	ボルトM8×100(半ネジ)		4	4
d	ハネ座金M8		6	6
e	ナットM8		6	6
f	ボルトM8×25		2	2
g	平座金M8		4	4
h	ハンドル付ボルトM10×40	M1341-10400	2	2
i	ロールピンφ5×25		1	1
j	ロールピンφ5×30		1	1
k	平頭ピンφ10×30		1	1
L	割ピンφ2.5×20		1	1
m	ボルトM10×20		2	2
n	止め輪	M3115-12020	1	1

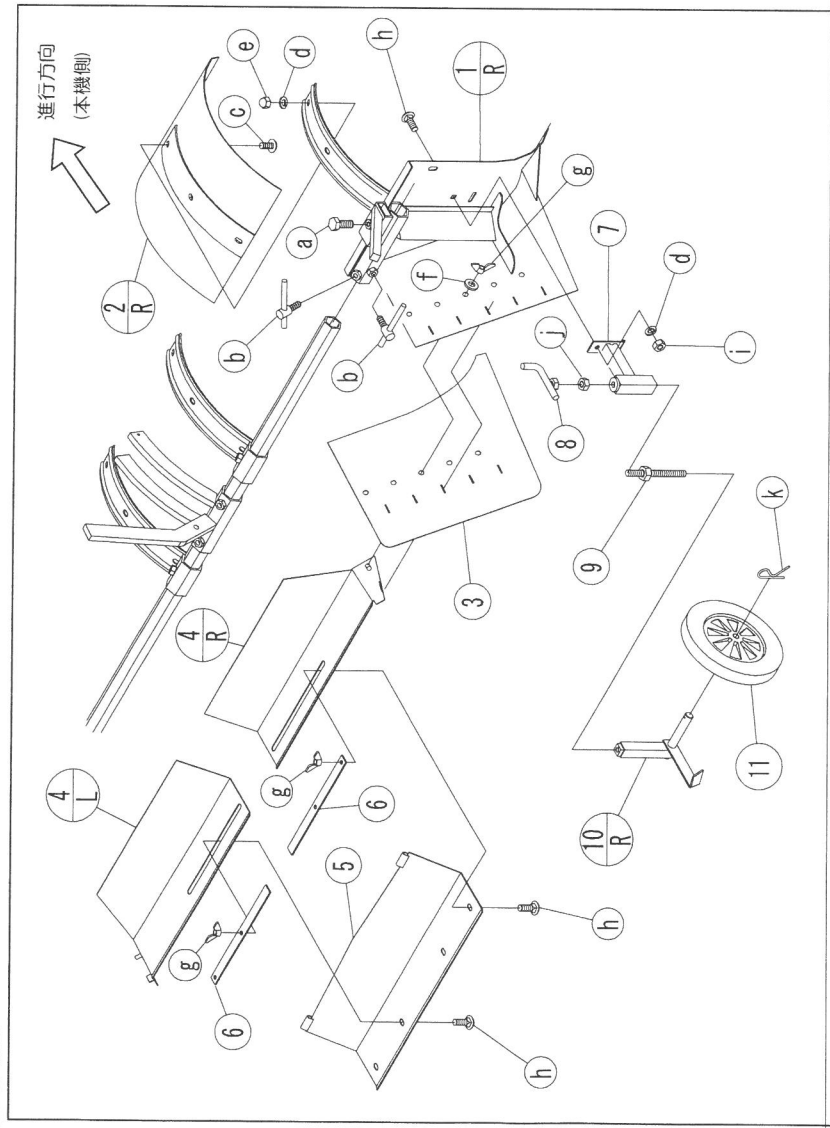
③ ツールバー・カバー部



部品表 FRH150YS・180YL ※藤木農機社内の部品コードです。

図番	部 品 名 称	部品コード	数 量	
1	六角ツールバー1200Y	K4101-12003	YS	YL
1	六角ツールバー1000Y	K4101-10003	—	1
2	FMH カバー取付バンドY	H2133-35020	1	—
2	FMH カバー取付バンドY	H2133-35020	2	2
3L	FRH 本体カバー 左Y	H2133-35300	1	1
3R	FRH 本体カバー 右Y	H2133-35400	1	1
4	FRH DS 土モレ防止板	H2133-95040	1	1
5	FMH ゴムタレ	M3135-01110	2	2
6	FMH ゴムタレ押え	H2133-65030	2	2
7	FRH カバー連結金具	H2133-65050	1	1
a	ボルト M10×20		2	2
b	トラスボルト M8×16		14	14
c	ハネ座金 M8		14	14
d	袋ナット M8	M2351-08100	14	14
e	平座金 M8		2	2

④整形板部



部品表 FRH150YS・180YL ※藤木農機社内の部品コードです。

図番	部 品 名 称	部 品 コー ド	数 量	
			YS	YL
1L	FRH 平高整形板 左Y	H2133-35320	1	1
1R	FRH 平高整形板 右Y	H2133-35420	1	1
2L	FRH 補助力バー 左Y	H2133-35310	1	1
2R	FRH 補助力バー 右Y	H2133-35410	1	1
3	FRH 平高樹脂板	H2133-95330	2	2
4L	FRH 平高天板 左Y	H2133-35360	1	1
4R	FRH 平高天板 右Y	H2133-35460	1	1
5	FRH 平高天板 中Y	H2133-35090	1	1
6	FMH 天板押え座金	H2133-65100	2	2
7	調整尾輪 B ステー1	H2133-65350	2	2
8	尾輪ハンドル	H2133-65120	2	2
9	尾輪調整ボルト	H2133-95130	2	2
10L	95 調整尾輪 B ステー 左	H2133-65340	1	1
10R	95 調整尾輪 B ステー 右	H2133-65440	1	1
11	ビリンT12	M3131-12100	2	2
a	ボルト M10×20		2	2
b	ハンドル付ボルト M10	M1341-10200	4	4
c	トラスボルト M8×16		6	6
d	ハネ座金 M8		8	8
e	袋ナット M8	M2351-08100	6	6
f	平座金 M8		2	2
g	蝶ナット		6	6
h	根角ボルト M8×16	M1361-08160	6	6
i	ナット M8		2	2
j	ナット M10		2	2
k	Rピン φ10用		2	2